

異文化コミュニケーション研修【2日間】

外国人を雇用している製造業の経営幹部、管理者、中堅社員クラス向けの講座です。会社のコミュニケーション・システムを工夫して、生産性の向上や職場環境の改善を図るとともに、各人の異文化コミュニケーション能力を強化します。

お見積り・お申し込み

メール：info@kaigaijinzai.net

電話：0586-52-6143(愛知)

1日目 会社組織のコミュニケーションの基礎				2日目 会社組織のコミュニケーションの基礎			
時間例	講座内容	手法	具体例	時間例	講座内容	手法	具体例
9:30-12:00	<p>上に立つ者に必要なコミュニケーションとは？</p> <p>・人を動かすためのコミュニケーション(会社のビジョン、原則、ルール、期待の提示方法)</p> <p>・コミュニケーションルート設計採用公募から会社のコミュニケーション力が試される</p> <p>・組織活性化のためのコミュニケーションづくり(会議、e-mail、朝礼、休憩所の運営のコツ)</p>	座学	<p>成功例：A事務所 「いいわけしない」自立的に動ける社員を有する会社のコミュニケーション・システム(採用公示文、面接、研修、配属、育成)</p> <p>成功例：国連の事務総長が全職員に宛てたメール。組織のトップからの直々のメッセージのタイミングと効果とは？</p> <p>失敗事例：B製作所(切削加工業)</p> <p>外国人従業員を無意識に阻害するコミュニケーション・システム 朝礼、採用、面接、配属、業務指示</p>	9:30-12:00	<p>何故、外国人とのコミュニケーションは難しいのか？</p> <p>・異文化コミュニケーションのコツ ルールは大切。異なる価値観への受容性、双方向でアサーティブ・コミュニケーションが必要。 ・日本語がわからない相手に伝える方法。 ・日本人がよくしがちだけれども絶対にしてはいけない叱り方</p>	座学 演習	<p>事例1：日系ブラジル人従業員が困っている日本人の行動 事例</p> <p>事例2：異なる価値観への対応力を広げるためのミニ事例。 ～盗むことは問題ではない？</p> <p>事例3：電子機器メーカー 5S 委員に任命された中国人従業員E氏。5Sを実施しない、C氏の態度を注意しに話し合いを求めた上司との衝突事例。</p> <p>事例4：トヨタ インド工場</p>
13:00-14:30	<p>ミス・コミュニケーションは何故おきる？</p>	体験学習	<p>コミュニケーション・ゲームを通して自分のコミュニケーション力を把握し、何が必要かを理解します。</p>	13:00-14:30	<p>異文化理解の重要性 ・時間軸、衛生観念、お金の観念、キャリアプラン、自国の労働慣行・経済、宗教など</p>	座学	<p>異文化理解のための国別事例：各企業の雇用している外国人従業員の国籍を1つとりその国の事情をとりあげお話しします。(ブラジル、中国、フィリピンなど)</p>
15:00-17:00	<p>コミュニケーション改善トレーニング</p> <p>身に着けるスキル： ・判断保留、非言語コミュニケーション(姿勢・アイコンタクト、表情、場所)、対話的質問、パラフレーズ)</p> <p>・女性特有のコミュニケーションスタイルの解読法</p>	演習	<p>リーダーに必要なコミュニケーションスキルを、事例を通して考えます。</p> <p>事例：工場での生産ラインの現場管理者の配置転換を部下に説得したが失敗した事例</p> <p>事例2：メーカーで働く女性パート社員の意見を聞いたが、何をいっているのかよくわからなかった事例</p>	15:00-16:30	<p>生産性をあげるためのコミュニケーション・システムを立案しよう。 今後自社でとるべき異文化コミュニケーション対策のアクションプラン(素案)作りを実際に行います。</p>	ワークショップ	<p>座学で学んだ知識をもとに、ブレインストーミング(おもいついたままに書き出す)を行い、講師や参加者を交えて最後に行動計画を検証していきます。</p>

～講師紹介～

野田 さえ子(のだ さえこ) 中小企業診断士

略歴：国際基督教大学卒、オランダ社会研究大学院大学 開発学修士。JICA ベトナム市場経済化支援プロジェクト事務局勤務。国連プロジェクトサービス機関(UNOPS)ニューヨーク本部環境部担当官として、ナイジェリア国の中小企業に対するフロンガス代替技術転換促進プロジェクトを運営。セネガル在住後、帰国。2003年(有)人の森 設立。現在は外国人スタッフを雇用する企業向けのコンサルティング・研修に取り組む。
講師履歴：アジア生産性機構(東京) マーケティング講師ほか



(有)人の森 海外人財ネット 事業部
(かいがいじんざい・ねっと)

愛知県一宮市北園通3丁目20番地

<http://kaigaijinzai.net> tel/fax:0586-72-5445